

《担当者名》志水 幸 koh@hoku-iryo-u.ac.jp

【概 要】

この講義では、わが国の社会保障制度全般について概説する。具体的には、以下の通りである。

1. 現代社会の動向と社会保障制度
2. 我が国の社会保障制度の体系
3. 社会保障制度の形成過程
4. 社会保障制度の機能
5. 社会保障制度を構成する個別的制度

【学修目標】

一般目標

多職種連携による質の高い医療サービスを提供するため、その基盤となる社会保障制度に関する知識を身につける。

行動目標

- ・対象となる人々の生活基盤を想起し、適切なサービス提供のための力を獲得する。
- ・社会保障制度の知識を自らのキャリアに引き寄せ、自らを守る力を獲得する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーションおよび社会保障の基本原理	講義計画、自己学習の方法、到達目標等を理解する。 また、社会保障の基本原理を理解する	志水 幸
2	社会保障の諸類型および日本の社会保障制度の特徴	社会保障の諸類型および我が国の特徴について理解する。 また、その形成過程について理解する。	志水 幸
3	社会福祉制度	社会福祉六法の体系を中心に、その概要について理解する。	志水 幸
4	年金制度	我が国の公的年金制度の概要について理解する。	志水 幸
5	医療保険	我が国の公的医療保険制度の概要について理解する。	志水 幸
6	介護保険制度	我が国の公的介護保険制度の概要について理解する。	志水 幸
7	雇用保険および労災制度	我が国の雇用保険および労働者災害補償保険制度の概要について理解する。	志水 幸
8	社会保障の実施体制およびまとめ	社会保障制度の運営・管理体制等の概要について理解する。	志水 幸

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

【教科書】

社会保障入門編集委員会 編 「社会保障入門」（最新版）中央法規

【参考書】

広井良典 著 「日本の社会保障」 岩波新書 1999年

香取照幸 著 「教養としての社会保障」 東洋経済 2017年

【備考】

- ・報道等で取り上げられる社会福祉・社会保障関連の政策動向に注目し、その問題について深く考えてみる姿勢を身に付けること。
- ・毎回の講義で提示する課題に関して、予習・復習（それぞれ80分）に取り組むこと。

【学修の準備】

- ・報道等で取り上げられる社会福祉・社会保障関連の政策動向に注目し、その問題について深く考えてみる姿勢を身に付けること。

・毎回の講義で提示する課題に関して、予習・復習（それぞれ80分）に取り組むこと。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

(DP3)リハビリテーションの概念を深く理解し、保健・医療・福祉をはじめ多様な分野の専門知識と連携・協働し、対象者中心のチームアプローチを実践する能力を身につけている。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している